

「企業研究の取組と企業人としての適性」(大学生・父兄向け)										
狙い: エントリーシートや面接の受け方など就活の手続面だけでなく、企業社会で必要な行動基準や発想するための論理・企業毎のビジネスの成り立ちを考える 企業訪問の前に何を調べたうえで自分としての企業選択をするのかを助言する										
No.	項目	概略 / パワーポイント画面例								
1	表紙: 企業研究と企業人適性	優先行動はビジネスに不可欠の適性条件								
2	社会的行動の優先基準とは?	ビジネスマンに必要な適性条件								
3	社会的効率	<p>対外秘</p> <p>社会的効率とは? → ビジネス適性</p> <table border="1"> <tr> <td>社会的効率○</td> <td>個人的効率×</td> </tr> <tr> <td>個人より所属社会の効率を優先する行動</td> <td>何よりも自分個人の効率を優先する行動</td> </tr> <tr> <td> ビジネスシーン 自分固有の仕事中でも決裁・回覧書類や打合せを優先する(会社全体の効率とスピード) </td> <td> 自分固有の仕事では決裁・回覧書類や打合せは後回しにする(自分の効率とスピード) </td> </tr> <tr> <td> パブリックシーン スイカを事前にチャージしておいてバス乗車時はタッチだけ(乗客全体の効率とスピード) </td> <td> バス乗車時に不足すればその場で現金を出し車内でチャージ(自分の効率) </td> </tr> </table>	社会的効率○	個人的効率×	個人より所属社会の効率を優先する行動	何よりも自分個人の効率を優先する行動	ビジネスシーン 自分固有の仕事中でも決裁・回覧書類や打合せを優先する(会社全体の効率とスピード)	自分固有の仕事では決裁・回覧書類や打合せは後回しにする(自分の効率とスピード)	パブリックシーン スイカを事前にチャージしておいてバス乗車時はタッチだけ(乗客全体の効率とスピード)	バス乗車時に不足すればその場で現金を出し車内でチャージ(自分の効率)
社会的効率○	個人的効率×									
個人より所属社会の効率を優先する行動	何よりも自分個人の効率を優先する行動									
ビジネスシーン 自分固有の仕事中でも決裁・回覧書類や打合せを優先する(会社全体の効率とスピード)	自分固有の仕事では決裁・回覧書類や打合せは後回しにする(自分の効率とスピード)									
パブリックシーン スイカを事前にチャージしておいてバス乗車時はタッチだけ(乗客全体の効率とスピード)	バス乗車時に不足すればその場で現金を出し車内でチャージ(自分の効率)									
4	企業と家庭: 組織の違い	位置づけ・目的・役割分担・価値観 etc								
5	国民経済的観点の考え方は?	ビジネスでは特に経済的効率を優先する								
6	チームワーク	<p>対外秘</p> <p>チームワーク成立の3条件</p> <p>・管理者は担当グループのチームワークをコントロールする →物に書き、人に言うプロセスで自分の考えも固まってくる</p> <p>チームワークはスポーツでもビジネスでも共通のテーマ</p> <p>3条件</p> <ol style="list-style-type: none"> 各自が何をしているか全員に明確に示す 相手(上司・部下・同僚)の弱点をカバーする 自分の持ち場は何としても死守する 								
7	論理展開で問題対処	演習: 社会的弱者、監視カメラの可否								

8	表面には見えない決定要素	例: 再稼働原発: 共通のバックグラウンド																																																																															
9	[タイスイ瞑想曲]の印象度	オペラのバックグラウンドで聴く方が美しい																																																																															
10	日本企業の経営力の劣化	伊藤邦雄 一橋大学教授																																																																															
11	大学キャリア教育の現状と課題	桐村晋治 法政大学教授																																																																															
12	就活と企業研究	<p>対外秘</p> <p>就職活動のスタートと企業研究その1 まずエントリーの手続面からでなく、企業・社会の意味理解から</p> <p>会社の見える製品や店舗よりも、見えない企業バックグラウンドを研究し知識化</p> <table border="1"> <tr> <td>①沿革・歴史・社名変更(HP・会社案内)</td> <td>会社のもつバックグラウンド</td> </tr> <tr> <td>②資本系列・金融系列(“ ”)</td> <td>“ ”</td> </tr> <tr> <td>③同業種の中での特色・弱点(検索)</td> <td>同業比較の要あり</td> </tr> <tr> <td>④全国事業所(支店・工場)の立地(“ ”)</td> <td>原料・消費地・港湾・労働力・地縁</td> </tr> <tr> <td>⑤決算推移(連結ベースが入手容易)</td> <td>同業比較の要あり</td> </tr> </table> <p>↓ 完璧でなくてもOK、会社の見えない部分の方がより重要*</p>	①沿革・歴史・社名変更(HP・会社案内)	会社のもつバックグラウンド	②資本系列・金融系列(“ ”)	“ ”	③同業種の中での特色・弱点(検索)	同業比較の要あり	④全国事業所(支店・工場)の立地(“ ”)	原料・消費地・港湾・労働力・地縁	⑤決算推移(連結ベースが入手容易)	同業比較の要あり																																																																					
①沿革・歴史・社名変更(HP・会社案内)	会社のもつバックグラウンド																																																																																
②資本系列・金融系列(“ ”)	“ ”																																																																																
③同業種の中での特色・弱点(検索)	同業比較の要あり																																																																																
④全国事業所(支店・工場)の立地(“ ”)	原料・消費地・港湾・労働力・地縁																																																																																
⑤決算推移(連結ベースが入手容易)	同業比較の要あり																																																																																
13	ディスカッションテーマ 1~3	問題の解決と発見: 社内プロセスの違い																																																																															
14	決算書の見方	<p>対外秘</p> <p>就職先・取引先の経営状況(=決算書)の見方1 3期推移で同業比較すると違いが数字でよく分かる</p> <p>連結ベース、単位: 10億円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">決算期</th> <th colspan="3">ソニー</th> <th colspan="3">パナソニック</th> <th colspan="3">シャープ</th> </tr> <tr> <th>2010/3</th> <th>2011/3</th> <th>2012/3</th> <th>2010/3</th> <th>2011/3</th> <th>2012/3</th> <th>2010/3</th> <th>2011/3</th> <th>2012/3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売上高</td> <td>7,213</td> <td>7,181</td> <td>6,493</td> <td>7,417</td> <td>8,692</td> <td>7,842</td> <td>2,755</td> <td>3,021</td> <td>2,455</td> </tr> <tr> <td>営業利益</td> <td>31</td> <td>199</td> <td>▽67</td> <td>190</td> <td>305</td> <td>43</td> <td>51</td> <td>78</td> <td>▽37</td> </tr> <tr> <td>税前利益</td> <td>269</td> <td>2,052</td> <td>▽832</td> <td>▽29</td> <td>178</td> <td>▽812</td> <td>6</td> <td>40</td> <td>▽238</td> </tr> <tr> <td>総資産</td> <td>12,866</td> <td>12,924</td> <td>13,295</td> <td>8,358</td> <td>7,822</td> <td>6,601</td> <td>2,836</td> <td>2,885</td> <td>2,614</td> </tr> <tr> <td>有利子負債</td> <td>1,208</td> <td>975</td> <td>1,172</td> <td>1,327</td> <td>1,595</td> <td>1,575</td> <td>794</td> <td>820</td> <td>1,094</td> </tr> <tr> <td>自己資本</td> <td>2,965</td> <td>2,547</td> <td>2,208</td> <td>2,792</td> <td>2,558</td> <td>1,929</td> <td>1,044</td> <td>1,026</td> <td>625</td> </tr> </tbody> </table>	決算期	ソニー			パナソニック			シャープ			2010/3	2011/3	2012/3	2010/3	2011/3	2012/3	2010/3	2011/3	2012/3	売上高	7,213	7,181	6,493	7,417	8,692	7,842	2,755	3,021	2,455	営業利益	31	199	▽67	190	305	43	51	78	▽37	税前利益	269	2,052	▽832	▽29	178	▽812	6	40	▽238	総資産	12,866	12,924	13,295	8,358	7,822	6,601	2,836	2,885	2,614	有利子負債	1,208	975	1,172	1,327	1,595	1,575	794	820	1,094	自己資本	2,965	2,547	2,208	2,792	2,558	1,929	1,044	1,026	625
決算期	ソニー			パナソニック			シャープ																																																																										
	2010/3	2011/3	2012/3	2010/3	2011/3	2012/3	2010/3	2011/3	2012/3																																																																								
売上高	7,213	7,181	6,493	7,417	8,692	7,842	2,755	3,021	2,455																																																																								
営業利益	31	199	▽67	190	305	43	51	78	▽37																																																																								
税前利益	269	2,052	▽832	▽29	178	▽812	6	40	▽238																																																																								
総資産	12,866	12,924	13,295	8,358	7,822	6,601	2,836	2,885	2,614																																																																								
有利子負債	1,208	975	1,172	1,327	1,595	1,575	794	820	1,094																																																																								
自己資本	2,965	2,547	2,208	2,792	2,558	1,929	1,044	1,026	625																																																																								